

母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）

指定管理者募集要項

令和4年7月

倉敷市保健福祉局子ども未来部子育て支援課

# 母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮） 指定管理者募集要項

## 1 対象施設の設置目的と指定管理者に期待する役割

### (1) 設置目的

母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）（以下「鶴心寮」という。）は、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第38条及び倉敷市母子生活支援施設条例（昭和42年倉敷市条例第45号）に定める施設で、配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を入所させて、これらの者を保護するとともに、これらの者の自立の促進のためにその生活を支援し、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うことを目的とする。

### (2) 指定管理者に期待する役割

- ① 社会的養護を担う母子生活支援施設の重要性を十分認識し、さまざまな課題を抱える利用母子世帯の児童の適切な養育を促し、児童の権利を擁護するための支援を行うこと。
- ② 母子が共に入所できる施設の特性を生かし、親子関係を調整して、母と子の育ちを支援すること。
- ③ 利用母子世帯のさまざまなニーズや課題に対して、必要な支援を高い専門性をもって提供すること。
- ④ 利用母子世帯の安定した生活基盤の形成や、子どもの進学・就職を支援し、「貧困」「虐待」などの世代間連鎖を防止するとともに、自立に向けた支援を行うこと。
- ⑤ 退所した世帯の生活の安定が図られるよう、継続した支援を行うこと。
- ⑥ 地域の母子世帯や子育て世帯に対して、児童の養育に関する相談や助言を行うなどの地域支援に努めること。

## 2 対象施設の概要

### (1) 名 称

母子生活支援施設「倉敷市鶴心寮」

### (2) 所 在 地

倉敷市稻荷町5番36号

### (3) 施設概要

- ・構造 鉄筋コンクリート造 2 階建て
- ・建築年月 昭和 4 8 年 5 月
- ・敷地面積 9 7 6 . 4 4 m<sup>2</sup>
- ・延床面積 7 3 6 . 4 7 m<sup>2</sup>
- ・施設内容 1 階 事務室 1 ・ 静養室 1 ・ 集会室 1 ・ 学習室 1 ・ 浴室 3  
母子室 7 ・ 駐輪場 1  
2 階 母子室 1 3

※母子室  $\left[ \begin{array}{l} 1 8 \text{ 室} \cdots \text{和室 } 6 \text{ 畳} \times 1 \text{ 間、} 3 \text{ 畳} \times 1 \text{ 間、台所、トイレ、押入} \\ 2 \text{ 室} \cdots \text{和室 } 6 \text{ 畳} \times 1 \text{ 間、台所、トイレ、押入} \end{array} \right]$

- ・定員 2 0 世帯

その他詳細は、別紙「倉敷市鶴心寮平面図」を参照のこと。

#### (4) 事業概要

##### ① 入所者の自立支援

入所中の母子について、その家庭の状況を勘案し、母子の意向を尊重した上で自立支援計画を策定し、自立のためのよりよい支援を行う。

##### ② 入所者の生活支援

母子の自立を促進し、親子関係の再構築及び退所後の生活の安定が図られるよう、就労、家庭生活及び児童の養育に関する相談や助言、指導などを行う。

##### ③ 退所した者への支援

母子が安定した生活を送ることができるよう、退所後も生活や子育て等の相談に応じ、退所した地域で適切なサービスが受けられるようにするなど、継続した支援を行う。

##### ④ その他鶴心寮の設置目的を達成するための事業

### 3 指定期間

令和 5 年 4 月 1 日から令和 1 0 年 3 月 3 1 日まで（5 年間）

ただし、鶴心寮の建物（機能）は、倉敷市公共施設個別計画（令和 4 年 3 月）において、単独建替を含め、事業手法、施設の方針について検討することとしているため、指定期間中であっても、市が指定を取り消すことがある。この場合、指定を取り消す 6 か月前までに、市が指定管理者に指定の取り消しを申し出るものとする。

## 4 業務等の範囲、管理の基準及びリスク分担

倉敷市母子生活支援施設条例第4条に規定する業務。業務等の範囲、管理の基準及びリスク分担の詳細は、「母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）指定管理業務水準書（以下「水準書」という。）」及び「母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）指定管理業務に関する協定条件規定書」に定める。

## 5 指定管理料

金181,542千円以内（消費税及び地方消費税その他一切の経費を含む。）

指定管理業務に係る費用は、指定期間（令和5年4月～令和10年3月）をとおして上記の範囲内とする。

### (1) 指定管理料の支払い方法

具体的な指定管理料の支払い方法については、別紙、「母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）指定管理業務に関する協定条件規定書」に定める。

### (2) 委託業務等に係る経費

一時保護に関する業務（「水準書」の「6 その他の業務（1）」）及び入進学支度金に関する業務（「水準書」の「6 その他の業務（2）」）に係る経費については、指定管理料とは別に、別途委託契約の締結等により、実績に応じて予算の範囲内で支払うものとする。

## 6 応募資格

児童福祉及び母子福祉の向上のための理解と情熱を有し、指定期間中、安全かつ円滑に鶴心寮を管理運営できる本市内に主たる事務所を有する「社会福祉法（昭和26年法律第45号）第22条に規定する社会福祉法人」とする。ただし、次の各号に該当する場合は応募できない。

- ① 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に該当する団体等
- ② 倉敷市から指定を取り消され、その取り消しの日から1年を経過しない団体等
- ③ 倉敷市から指定の全部又は一部を停止され、停止期間満了の日から6か月を経過しない団体等
- ④ 税（国税、都道府県税及び市町村税）及び労働保険料を滞納している団体等

(代表者が税を滞納している団体等を含む)

- ⑤ 手形又は銀行取引停止処分がなされ、又は支払停止事由が発生し、これが改善しない団体等
- ⑥ 差押、仮差押又は仮処分がなされ、これが解消していない団体等
- ⑦ 破産、会社整理又は特別清算その他倒産等に関する法律の手続きについて申し立て(債権者が申し立てを行った場合を除く。次号において同じ。)がなされた団体等
- ⑧ 会社更生、民事再生の手続きについて申し立てがなされ、この手続きが終了していない団体等
- ⑨ 当該公の施設の管理運営に必要な許認可等について、監督官庁から許認可等を取り消され、その取り消しの日から1年を経過しない団体等
- ⑩ 当該公の施設の管理運営に必要な許認可等について、監督官庁から許認可等の停止処分を受け、又はその停止期間満了の日から3か月を経過しない団体等
- ⑪ 当該公の施設の管理運営に必要な許認可等について、監督官庁から指導を受け、その状況が改善しない団体等
- ⑫ 次に掲げる者が、支配人、無限責任社員、取締役、監査役若しくはこれらに準ずべき地位に就任し、又は、実質的に経営等に関与している団体等
  - ア 選定委員会の委員(市職員の委員を除く)
  - イ 暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する者)
- ⑬ 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。)又は暴力団員が出資、融資、取引その他の関係を通じた権利を行使することにより、又は暴力団員がその親族関係若しくは交際関係を通じ、その事業活動の継続に重大な影響を及ぼしている団体
- ⑭ 公募説明会に出席していない団体等
- ⑮ 公募参加表明書を提出していない団体等

## 7 契約保証金

倉敷市は、指定管理者(候補者)から契約保証金を徴する。

### (1) 契約保証金額

提案額の4か月分に相当する額。なお、算出額に1,000円未満の端数が生じる場合

は、切り上げるものとする。

例：提案額 181,542 千円（60 か月）の場合、契約保証金額は、12,103 千円

## (2) 納付期限

令和 4 年 1 1 月定例市議会の開会日の前日まで

## (3) 減 免

銀行保証又は履行保証保険等の確実な担保が倉敷市に提出されたときは、契約保証金を免除する。指定管理業務その他類似業務の実績を有することをもって契約保証金を減免することはないので注意のこと。

# 8 公募スケジュール

公募のスケジュールは、以下のとおり。

① 募集要項配布期間	令和 4 年 7 月 22 日～8 月 5 日
② 公募説明会及び施設見学会	8 月 9 日
③ 公募参加表明書提出期限	8 月 22 日
④ 質問書及び自主事業事前審査書提出期限	8 月 22 日
⑤ 質問及び自主事業事前審査に対する回答日	9 月 2 日
⑥ 提案書提出期限	9 月 16 日
⑦ 選定委員会による面接等	10 月上旬（予定）
⑧ 優秀提案者の発表	10 月中旬（予定）
⑨ 優先交渉権者と業務の詳細について協議	10 月中旬～10 月下旬
⑩ 優先交渉権者と仮協定の締結	10 月下旬（予定）
⑪ 契約保証金の納入期限	令和 4 年 11 月定例市議会開会日の前日
⑫ 指定管理者の指定	令和 4 年 11 月定例市議会

# 9 募集要項等の配布

## (1) 配布方法

募集要項等の関係資料については、子育て支援課のホームページからダウンロードのこと。

子育て支援課ホームページ：<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/kosodate/>

## (2) 配布資料

- ① 母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）指定管理者募集要項
- ② 母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）指定管理業務水準書
- ③ 母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）指定管理業務に関する協定条件規定書（リスク分担表を含む。）
- ④ 指定管理者選定委員会母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）部会委員一覧表
- ⑤ 母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）指定管理者選定基準書兼配点表
- ⑥ 指定申請書（様式１）
- ⑦ 事業計画書（様式２）
- ⑧ 管理運営費提案書（様式３）
- ⑨ 収支計算書（様式４）
- ⑩ 団体概要書（様式５）
- ⑪ 公募参加表明書兼誓約書（様式６）
- ⑫ 事業計画書抜粋（様式７）
- ⑬ 職員配置計画書（様式８）
- ⑭ 倉敷市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例、倉敷市児童福祉施設の運営に関する基準を定める規則、倉敷市母子生活支援施設条例、同条例施行規則、倉敷市公の施設指定管理者の指定手続等に関する条例、同条例施行規則
- ⑮ 母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）平面図及び光熱水費実績表（窓口で配布）
- ⑯ 労働条件審査実施要領

## 10 公募説明会

応募方法、指定管理業務の内容、施設の状況等について下記のとおり、公募説明会を開催する。公募説明会への出席は必須とする。

公募説明会出席希望者は、令和４年８月５日（金）午後５時１５分までに窓口に連絡のこと。連絡なき場合は、公募説明会への参加を断る場合がある。

なお、質疑応答は応募資格や提出書類、質問方法に限る。その他の質問は次項による。

### (1) 日 時

令和４年８月９日（火曜日）午前１０時～

### (2) 場 所

倉敷労働会館３階（倉敷市稻荷町５番３８号） ３０２中会議室（現地の案内も含む）

### (3) そ の 他

参加人数は、1 団体 2 名までとする。

## 1 1 質問及び自主事業事前審査

質問及び自主事業実施可能性の有無について、下記のとおり受け付ける。

### (1) 共通事項

#### ① 提出期限

令和 4 年 8 月 2 2 日（月曜日）午後 5 時 1 5 分まで

#### ② 提出方法

電子メールにより提出し、到着を電話にて確認のこと

（電子メールアドレス [wlfcd@city.kurashiki.okayama.jp](mailto:wlfcd@city.kurashiki.okayama.jp)）

#### ③ 提出資格

参加表明書を提出した者

### (2) 一般質問

#### ① 書 式

自由

#### ② 回 答

電子メールにより全ての参加表明者に通知すると同時にホームページに公開する。

### (3) 秘匿質問

質問内容を公開することにより、質問者の本件公募における競争上の地位を侵す恐れのある内容の質問については、次のとおり取り扱う。

#### ① 書 式

自由。ただし、秘匿しなければならない理由を付して提出のこと。

#### ② 回 答

秘匿理由に合理性がある場合は、当該質問者にのみ回答を行う。ただし、提案書受付期限の翌日に電子メールにより全ての参加表明者に通知すると同時にホームページに公開する。

秘匿理由に合理性が無いと倉敷市が判断した場合は、当該質問者に当該秘匿質問を差し戻す。なお、差し戻された秘匿質問について、当該質問者は、再度一般質問として回答を求めることができるものとする。

#### (4) 自主事業事前審査

##### ① 目 的

倉敷市は、鶴心寮の価値を高めるような自主事業の実施を推奨する。

提案された自主事業については、施設の設置目的や性格に照らし合わせて、実施不可能でないか判断するための事前審査を実施する。なお、ここでの事前審査は、実施不可能な自主事業を排除することを目的とするものであり、「実施可能性がある」と判断した自主事業についても、その実施を保障するものではないことに留意していただきたい。

##### ② 書 式

自由

##### ③ 回 答

当該質問者に可能性の有無を回答する。提案書受付期限後も他の参加表明者や一般への公開は行わない。

## 1 2 提出書類等

### (1) 公募参加表明

#### ① 提出期限

令和4年8月22日（月曜日）午後5時15分まで

#### ② 提出書類

公募参加表明書兼誓約書（様式6）

#### ③ 提出方法

窓口に持参のこと。郵送による提出は認めない。

### (2) 提 案

#### ① 提出期限

令和4年9月16日（金曜日）午後5時15分まで

#### ② 提出方法

窓口へ持参のこと。郵送による提出は認めない。

#### ③ 注意事項

登記簿謄本、納税証明書及び労働保険料納付証明書は、令和4年6月1日以降に発行されたものとし、貸借対照表、資金収支計算書は直近3年分とすること。

#### ④ 提出書類

- ア 指定申請書（様式 1）
- イ 事業計画書（様式 2）及び事業計画書抜粋（様式 7）
- ウ 管理運営費提案書（様式 3）
- エ 収支計算書（様式 4）
- オ 団体概要書（様式 5）
- カ 登記簿謄本
- キ 定款
- ク 貸借対照表及び資金収支計算書  
(販売費及び一般管理費の明細のあるもので、直近 3 年分)
- ケ 納税証明書(国税(税目は、法人の証明は法人税と消費税、代表者の証明は所得税)、  
都道府県税及び市町村税)
- コ 労働保険料納付証明書
- サ 職員配置計画書（様式 8）

#### ⑤ 提出部数

提案書は、原本を 1 部、コピーを 8 部の合計 9 部提出すること。

## 1 3 選定方法

提出書類の審査及び面接により、選定委員会において選考し、優秀提案者を決定する。

### (1) 選定委員会

別紙「指定管理者選定委員会母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）部会委員一覧表」のとおり。

### (2) 選定基準

別紙「母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）指定管理者選定基準書兼配点表」のとおり。

### (3) 選定結果の公表

選定理由を付して、令和 4 年 1 0 月中旬（予定）に文書で全ての提案者に通知すると同時にホームページに公開する。

## 1 4 労働条件審査

優先交渉団体は、選定結果の公表後、遅滞なく岡山県社会保険労務士会による「労働条件

審査」を受け、岡山県社会保険労務士会が発行する「評価報告書」を提出すること。この審査は、社会保険労務士法（昭和 43 年 6 月 3 日法律第 89 号）第 2 条第 1 項第 1 号で規定する労働及び社会保険に関する法令について、優先交渉団体の遵守状況を審査するもので、審査内容、費用等については、配布資料⑩労働条件審査実施要領のとおりとする。

## 1 5 仮協定の締結

優秀提案団体決定後、優先交渉団体と細目の協議の結果、合意に至った場合、仮協定を締結する。優先交渉団体と合意に至らなかった場合、第 2 交渉団体と協議する。

## 1 6 その他注意事項

### (1) 重複提案等の禁止

一つの団体等が複数の提案をすることはできない

### (2) 選定委員、関係市職員との接触の禁止

応募予定者、参加表明者及び提案者は、選定委員、関係市職員と本件公募についての不当な接触（公募説明会、質問及び面接等、正当な手続きでの接触は可。）を禁じる。不当な接触の事実が認められた場合には失格とすることがある。

### (3) 提案に関する費用負担

公募に係る費用は、全て提案者の負担とする。

### (4) 提案書の取扱

#### ① 返還及び提案書の内容変更

倉敷市が受理した提案書は、理由の如何に関わらず返却しない。又、明らかな間違い、軽微な修正を除き、内容変更は認めない。

#### ② 著作権

提案書の著作権は、当該提案者に帰属する。ただし、倉敷市は、選定結果の公表等に必要場合には、提案書の内容を使用できるものとする。

#### ③ 文書の開示・非開示

倉敷市が受理した提案書は、倉敷市情報公開条例（平成 10 年倉敷市条例第 5 号）第 7 条第 3 号ア及びイに該当する非開示情報として取り扱うものとする。ただし、次に掲げる書類は、開示情報として取り扱うものとする。

- ア 指定申請書（様式１）
- イ 管理運営費提案書（様式３）
- ウ 団体概要書（様式５）
- エ 事業計画書抜粋（様式７）

#### (5) 参加辞退

参加表明者が提案を辞退するときは、必ず、窓口にて辞退届を提出のこと。

#### (6) 提案辞退

提案者が辞退することは、理由の如何に関わらず認めない。万一、提案者が辞退した場合、提案者は、倉敷市に契約保証金相当額を支払わなければならない。

#### (7) ２段階選抜

提案者が３団体を超えた場合、または、選定委員会が必要と判断した場合には、２段階選抜とすることがある。２段階選抜とした場合、日程・提案書式等を変更し、提案者に別途通知する。

#### (8) 協議

優先交渉団体は、選定結果の公表後、遅滞なく指定管理料の詳細な内訳を書面で倉敷市に報告しなければならない。この内訳は、倉敷市と優先交渉団体が協定を締結した後に当該協定内容を変更する必要がある場合の基礎資料とするためのものとする。

## 17 窓口

〒710-8565 倉敷市西中新田640番地

倉敷市保健福祉局子ども未来部子育て支援課

担当者：鷺田、尾川

TEL 086-426-3314 FAX 086-427-7335

E-mail : [wlfld@city.kurashiki.okayama.jp](mailto:wlfld@city.kurashiki.okayama.jp)

## 用 語 集

### 1 協定条件規定書

倉敷市と指定管理者との間で締結する協定書の原案のこと

### 2 契約保証金

民法第420条に規定する賠償額の予定、違約金のこと

### 3 仮協定書

倉敷市と指定管理者との間で締結する協定書で、市議会での指定管理者の指定の議決を得ていない間のもの（仮契約書に相当し、市議会の議決を経て、正式な協定書となる）

### 4 銀行保証

金融機関が発行する、連帯保証のこと

### 5 履行保証保険

損害保険会社が取り扱う保険のこと

### 6 応募予定者

募集要項等の配布資料を取得した者

### 7 参加表明者

公募参加表明書を提出した者。提案書を提出する権利並びに公募にかかる質問を行う権利を取得する。又、応募を取り辞めた場合には、辞退届の提出義務を負う。

### 8 提 案 者

期限までに、提案書を提出した者

### 9 優秀提案団体

選定委員会によって選ばれた、優先交渉団体及び第2交渉団体等の総称

### 10 優先交渉団体

選定委員会によって、最も優れた提案を行ったとされた提案者のこと

### 11 関係市職員

窓口に在籍する職員（臨時、嘱託等を含む）、その他当該公募に関係する職員